

犬山白寿苑だより

芸術の秋

食欲の秋

どんな秋をお過ごしですか？

急に朝晩が冷えるようになり、風邪を引きやすい季節となりました。白寿苑でも、利用者様方の体調管理をいつも以上に気をつけながら、実り多いこの季節を皆様が堪能出来るよう環境を整え、また、イベントなどを企画できたらと考えております。

この四季が感じられる日本にいるのだから、思う存分満喫しなくてはもったいない！！

濫觴館だより

濫觴館ある日の出来事 2

日々利用者様と接しているといろいろな場面で年齢の差というものを感じます。外見はもろろんの事、動くスピードや言葉使い、聞かせてくれる話など様々な面から歳相席の重みというものを実感します。

ある日、こんなやり取りがありました。ある利用者様から「車椅子押して」と頼まれました。目的の場所は目と鼻の先だったので私は「あと少しだから頑張ってみて下さい。」と言いました。「この歳になると手が上手くうごかわ。あんたも私と同じ歳になれば分かるわ。」と面白そうに仰りました。私も「それじゃあ後七十年後ですね」と返し、部屋までお連れしました。会話はそこで終わりましたが、私はふと思いました。七十年後の自分は何をしていますのか。七十年の間にどんな経験をするのか。どこかの施設で利用者様と呼ばれているのだろうか。そんないつか来る将来を不思議と考えさせられた肌寒い一日の出来事でした。

この秋、動物とふれあおう

アニマルセラピー

何年もの間、この濫觴館で利用者の方々と職員を見守ってくれていた『ハナ』が亡くなってから、何か物足りないような毎日。いつもハナを撫でては笑顔を見せてくれていたある利用者様もどこか元気がない様子……。そこで、職員が自宅で飼っている犬を連れてきて、アニマルセラピーを行うことにしました。



そうしたら、みなさん大喜び！！一度抱いたら離そうとしない方もいたり、普段怒った顔ばかりされていた方までも、笑顔で「こっちはおいで」と声をかけたりしていました。大成功に終わったので、第二弾を企画中です☆



モンキーセンターへの行楽

十月のある晴れた日、日本モンキーセンターへ行楽に行きました。手の届くところまでサルが寄ってきてくれる所があったり、動物とのふれあいコーナーでは、大きなカメやイグアナに触ってみました。普段体験できない事ばかりで、利用者様はとて笑顔♪同行した職員も楽しむことが出来ました。

この二つの行事を通して、『動物の力ってすごいなあ』と、まじまじと実感しました。私たち職員は、利用者の方々に、笑顔で毎日過ごしていただけるよう努力を心がけています。動物の癒し効果は絶大でした。切さを再度認識することができました。日常や、今後の行事などの企画に生かすことができたと思えます。



毎月2回の飯田先生の川柳教室には多数の利用者さんが参加されます。

個性あふれる川柳にはそれぞれの思いや昔を思い出す情緒あふれるものばかりが並んでいます。その中から2つ取り上げたいと思います。

「毎日、友と語って、ホホホの水」

(kさん作)

友達付き合いのいいkさんは、いつも楽しく他の利用者さんと一緒に時間を過ごしていらつしやいます。元気な笑顔が目には浮かびますね。



「真心は、宝石よりも、よく光る」

(kさん作)

私達、介護職員にとって心温まる一句です。常に利用者さんを尊敬し、受容と共感の思いを忘れず、真心で介助させて頂けたら、何よりも輝いて見えるのかな？ 私たち職員にとって、活力わく一句でした。

「元気よく、敬愛」ここで、白寿苑」

(介護職員作)

・浮腫について

○浮腫とは何か？

細胞と細胞の間のスペースに水が溜まった状態のことです。

○どういう所に出来るか？

浮腫は水が重力の影響を受けて起こるため身体の下の方に目立ちます。立位、座位をとることが多ければ下肢、常時臥床していれば腰背部、臀部、陰囊に現れます。

浮腫は足背や脛骨前面(向こう脛)を押したり、皮膚をつまんでみると圧痕が残ります。

○浮腫の生ずる機序、病気の種類は？

①血清膠質浸透圧の減少

低アルブミン血症、ネフロローゼ症候群、栄養不良、肝硬変

②ナトリウム・水貯留

心不全、腎不全

③静脈圧・リンパ管圧上昇

心不全、腎不全、肩手症候群、下肢静脈瘤、下肢静脈血栓症、上大静脈症候群、肝硬変、リンパ節廓清手術後

④毛細血管の透過性亢進

蕁麻疹、局所の炎症、カルシウム拮抗薬(降圧剤)

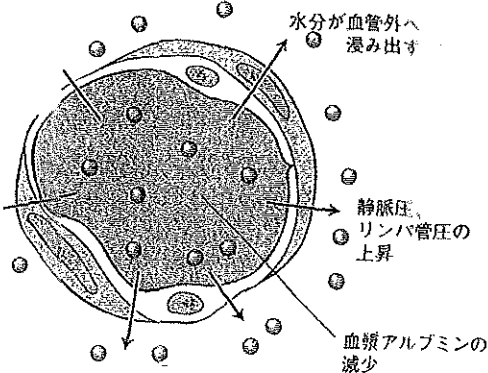
⑤レングパンピング欠如

麻痺側の下肢、長時間の直立・座位

○浮腫の原因は？

原因として高齢者で最も多いのは、血漿(血液

中)のアルブミンが低くなって、血液の適度な粘り気が失われ、水分が血管浸み出しやすくなったものである。その他、体液量の増加(心不全など)、血管の透過性亢進(局所の炎症)でも浮腫は生ずるといふことです。



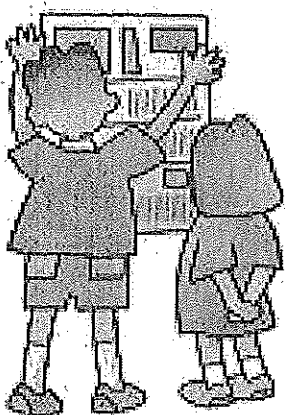
「濫腸館のルバム設置について」

白寿苑」では、各行事の他に利用者様の普段の表情を写真にして残すようしています。

利用者様のイキイキとした笑顔に職員は名カメラマンに早がわり！多くの迷写真ができました。

そんな写真をご家族様にも是非ご覧いただきたく、居室側の談話室に閲覧用アルバムを設置いたしましたのでご自由にご覧下さい。

また、ご希望の写真がございましたら差し上げますので、当苑職員までお気軽にお声をお掛け下さい。



「厨房より出火!?」

「濫觴館の厨房より出火しました。・・・」という放送が流れました。

利用者様は慌てる様子もなく、お部屋でゆっくりとされている方や、リビングでテレビを見ておられるなど、普段のようにゆっくりとくつろいでおられました。その為、職員が利用者様一人一人に「火事です!! 避難しましょう!!」と伝えると、「えっ!! 火事!?!」と驚かれ、必死で逃げられる方や、怖かったようで目を大きく見開いたまま無言で避難された方もおられました。

実は九月二十日の避難訓練の一場面です。

なかには、「本当に火事なの? それとも練習?」と利用者様にきかれ、「本当に火事なら、こんな顔色していませんよ!!」と職員が答えると、笑いながら避難してくださる方もおられました。

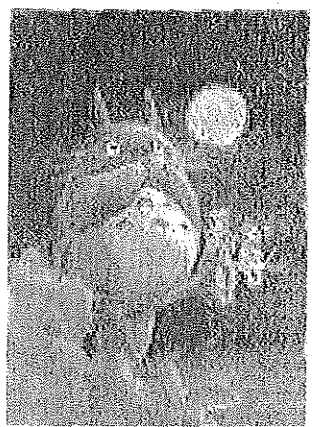
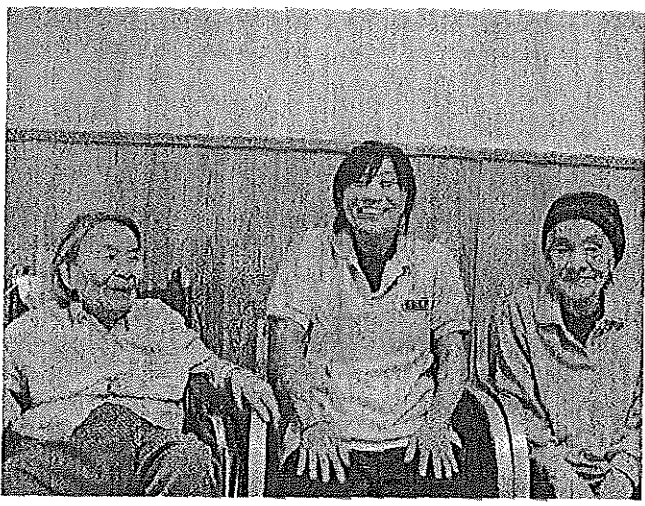
本当にこのような事が起こらないよう、日頃より管理に気を付けていきなさいと、改めて思いました。

「新しい職員がBユニットに!!!」

十月一日より、介護職員宮川正大職員が、濫觴館へ移動となり、新しく小島千幸職員が、寿考館1階より、2階Bユニットへ移動してきてくれました。

小島はとても明るく、Bユニットのムードメーカーですので、利用者様、御家族の皆様、これからよろしくお願ひ致します。小島より一言・・・「早く皆様と溶け込めるよう、がんばります!!!」

濫觴館の宮川も、引き続きよろしくお願ひ致します。



《心が癒されたオカリナ演奏》

九月二三日(火) 尚歯館でオカリナ演奏会が行われました。

寿考館Eユニットからは二名参加されました。きれいな音色のオカリナに、心地よくゆっくりと時間が過ぎてゆくような感じがありました。

より多くの利用者さんに聴かせてあげたかったなと思いましたが。

みなさん風邪などひいていませんか?



《風の予防方法》

風を寄せ付けないポイント: 「栄養」・「休養」

「栄養」の面では、良質のたんぱく質をきちんととって、基本的な体力をつけておく事が大切です。鼻やのどの粘膜を強くするには、レバー・鰻・アナゴ・卵黄やビタミンA(ほうれん草などの緑黄色野菜)をとることが効果的です。また、ビタミンC(キウイ・みかん・イチゴ・ブロッコリー・ほうれん草など)をとることで、ストレスに対する抵抗力を高めます。(ストレスは免疫力を低下させます)

「休養」の面では、過労や睡眠不足を避け、体力を温存することです。

お茶療法を紹介します。*シソ茶 (シソの葉2、3枚と蜂蜜小さじ1、2杯のお湯割り) *紅茶と生姜茶 (紅茶と生姜スライス2、3枚、このみで蜂蜜)



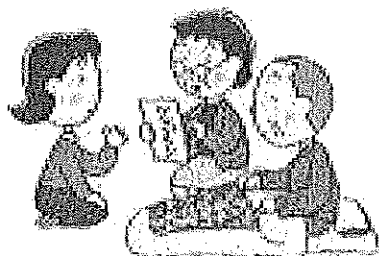
「至れり尽くせり」は、誰に代わって「脳トレ」サービス 部屋便り

「至れり尽くせり」とは、諺でいう「痛い所に手が届く」つまり、すみずみまで世話が行き届くという意味合いですが、私の行っているサービスとしてのそれは誰に対して良いことなのか疑問を抱く事があります。ご家族より希望され入浴を好まれない利用者さんのエピソード、声掛けや誘導により入浴していただいた後「何から何までよく気がつき、至れり尽くせりの世話をしてくれてありがとう」と喜びの声を頂きました。

職員としては、その言葉通りに受けとめながら利用者さん本人にとっては、やって貰える喜びですが御家族はもっと自分で出来る事は自分でと思われているのではないかという壁に阻まれます。毎日反省の繰り返しですが会話や対応等の中でニーズに合ったより良いサービスの提供を心掛けて努めて行きたいと思っています。



ケアマネージャーになって二ヶ月、犬山市という見知らぬ土地で悪戦苦闘の毎日である。ある日、新規契約の訪問のため一人で車を走らせたが道が狭くて通れない。家を探しまわっているうちに自分がどこを走っているのかわからなくなり遅刻してしまっただ。同じ苗字が立ち並ぶ古い家並みに驚きながら、のんびり走ると見渡す限りの田畑に桃畑。市役所の場所さえ知らず、地図を忘れて出てしまい、さあ大変。北へ北へと走るが渋滞に巻き込まれ抜け道に入ったらもうどこを走っているのかわからなくなってしまう。迷子の社用車を案内してくれる。深々とお礼をして約束の訪問先へと急ぐ。「こんにちは、初めまして。ケアマネージャー黒江です。」今日も笑顔で玄関の戸を開ける。



十月行事予定

- 十月一五日 雅鳥さん慰問 (尚)
- 十月一七日 川柳教室
- 十月一八日 音楽療法 (藍)
- 十月二十日 羽黒婦人会様奉仕活動
- 十月二二日 歌と踊り

の花しるべ (尚)

- 十月二二日 床屋さん (寿)
- 十月二三日 割子弁当
- 十月二四日 菓子販売 (尚)
- 十月二六日 衣類販売
- 十月二八日 菓子販売 (藍)
- 十月三一日 老人クラブ横詩吟
- 毎週水曜日 …… 囀詠医往診
- 月・水・金曜日 …… マッサージ往診

ボランティアさん募集します

ご利用者の娯楽、心身のケア、苑内外の美化活動など多くのボランティアの方々にご来苑頂き、誠にありがとうございます。

当苑では利用者様との話の相手や、手芸のお手伝い、施設内外の清掃活動などご協力頂けるボランティアさんを随時募集しております。特別な技術や資格は必要ありません。得意な分野や興味のある活動を選んで参加して下さい。詳細等お聞きになりたい方はご連絡下さい。

担当者 東

〒484-0000 愛知県犬山市字洞田 30 番地 1
 TEL : 0568-67-6699
 (ナーシングホーム・ショートステイ・デイサービス)
 TEL:0568-67-6684
 (ケアマネージメント・在宅介護支援・地域包括支援)
 FAX : 0568-67-8910
 (全 大 事 山 業 白 所 寿 共 苑 通)
 E-mail:hakujuen@vega.ocn.ne.jp
 HP:http://www.Seirinkan.ed.jp/hakujuen/index.html

ナーシングホーム(特養)犬山白寿苑
 デイサービスセンター犬山白寿苑

在宅介護支援センター 犬山白寿苑
 地域包括支援センター 楽田地区サブセンター



犬山白寿苑 ショートステイ
 犬山白寿苑 ケアマネージメントセンター